



第7回大会開催に向けて ～青春をかけた闘いの幕開け～

■ごあいさつ・第7回大会テーマカラー紹介

“高校牛児”の皆さん、こんにちは。和牛甲子園事務局です。今年1月の第6回大会から5ヶ月が経ちました。現在、第7回大会の開催準備を進めています。よりよい大会を目指して全力で取り組みますので、第7回大会もよろしくお祈りします。

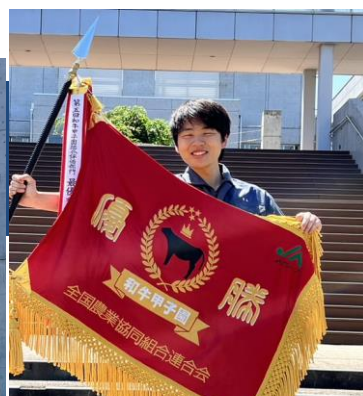
さて、今大会のテーマカラーは『**青春の青**』です。この大会は、青春真ただ中と同じ想いを持つ仲間が全国から集まる最高の舞台です。そのため、今回のテーマカラーを青春の色『**青**』に決定しました。高校の友は一生の友。その一生の友と取り組んできた成果を最高の舞台上で発揮しましょう！

■和牛甲子園・高校牛児とは！？

和牛甲子園とは、和牛を飼育する全国農業高校の生徒、高校球児ならぬ“**高校牛児**”たちの大会です。牛児たちが授業やクラブの一環で和牛を飼育し、日頃の取り組みを発表したり、枝肉の肉質を競い合います。第6回大会は全国から40校（一部WEB）に参加いただきました。第7回大会はどんな大会となるのか。ぜひご期待ください！

■第6回大会優勝!大垣養老高校インタビュー

第6回大会優勝校の岐阜県立大垣養老高等学校にインタビューを実施し、次回第7回大会への意気込みを語っていただきました。



インタビュー回答者
3年 鈴木 聡さん

連覇の“重圧”こそ、優勝校の誇りとモチベーション つなげたい、仲間の思い！届けたい、高校3年間の成果！ 前回覇者 大垣養老高校 インタビュー

Q.大垣養老高校の特色を教えてください

A. 総合学科と農業科が設置されており、2年次からは4学科（動物科、食品科、園芸科、環境科）に分かれて専門的な内容を学びます。動物科では、主に肉用牛（黒毛和種約20頭）や地元の名産品である美濃柴犬、木曽馬の管理をしています。

Q.和牛甲子園出場の経緯・きっかけは？

A. 1年次から農業研究部に所属し、畜産農家に就農したいと先生に伝えたところ、大会への参加を勧められ、参加を決めました。当初はどんな大会なのかもよく知らなかったものの、まずはチャレンジ!と思い、取り組んできました。

Q.第7回大会出品牛2頭への思い入れが強いと聞きましたが？

A. 今回の出品牛は、1年生の頃より先輩・先生方から指導してもらい、分娩立ち合いや哺乳などから世話をした2頭です。そのため3年間の成果が出る、ドキドキ、ワクワクが入り混じる今まで感じなかった不思議な思いで一杯です（笑）。

Q. そんな出品牛2頭との思い出を教えてください

A. 毎日が忙しく大変なことも多いですが、牛たちが元気にすくすくと育つのを見ていると、不思議と辛さも忘れえました。

Q.将来の目標・進路・夢を教えてください

A. 新規就農を目指しています。そのために、まず岐阜県で削蹄師として働き、その後就農を考えています。地元海津市の空牛舎やIoT機器の活用、地域循環型農業を先進的に行うなど、地元に貢献していきたいです。

Q.最後に「連覇」にむけた意気込みをお願いします

A. 今はピリピリ感なく、和やかなムードで取り組んでいるものの、「連覇」「今年も頑張る」などと言われると、プレッシャーですね。ただ、仲間と励んだ3年間の思いと成果を後輩につなげられるよう、最後まで全力で楽しみます！

■次号、第7回大会開催告知

和牛甲子園は全国の高校牛児による、高校牛児のための全国大会です。前回（第6回）大会は新たに5校の仲間が加わり、過去最多40校に参加いただきました。次号では第7回大会の参加方法（募集案内）を告知します。

和牛甲子園への新たな参加者を募集します！

和牛甲子園webサイト

第6回大会の情報満載！

QRコードからチェック！

<https://wagyukoushien.com/>

